

評価結果概要表

【事業所概要（事業所記入）】

事業所番号	3873700441
法人名	医療法人青峰会
事業所名	アクティブライフ保内
所在地	八幡浜市保内町宮内1番耕地324番地 電話)0894-36-2103
自己評価作成日	平成21年8月26日

事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。（このURLをクリック）

基本情報リンク先	
----------	--

【評価機関概要（評価機関記入）】

評価機関名	特定非営利活動法人JMACS
所在地	愛媛県松山市千舟町6丁目1番地3 チフネビル501
訪問調査日	平成21年9月10日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点（事業所記入）】

<p>家庭菜園で季節折々の野菜を育て、収穫し、食卓に出し全員で味わっている。24時間体制で、主治医と看護師に連絡、指示を仰ぐ事が出来るので、安心感がもてる。 入浴に関係なく、毎朝、靴下は履き替えている。</p>

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点（評価機関記入）】

<p>玄関の出入りは、チャイムが鳴るようになっており、職員同士で声をかけ合い、利用者の安全を見守っておられる。昼夜を問わず「帰りたい」と言われる利用者には、職員は、ご本人が納得して事業所に戻るよう付き添い、支援されている。毎月の法人での勉強会に職員は交代で出席され、身体拘束についても勉強されている。 地域の秋祭り時、利用者がはぐれた際に、地域の「助け合いネットワーク」で探していただいたこともある。</p>

・サービスの成果に関する項目（アウトカム項目） 項目 1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目	取り組みの成果 該当するものに印	項目	取り組みの成果 該当する項目に印
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目：23,24,25)	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています (参考項目：9,10,19)
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目：18,38)	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目：2,20)
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目：38)	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目：4)
59	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている (参考項目：36,37)	66	職員は、生き活きと働けている (参考項目：11,12)
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目：49)	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目：30,31)	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている (参考項目：28)		

自己評価及び外部評価結果表

サービス評価自己評価項目 (評価項目の構成)

- .理念に基づく運営
- .安心と信頼に向けた関係づくりと支援
- .その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント
- .その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

【記入方法】

指定認知症対応型共同生活介護の場合は、共同生活住居(ユニット)ごとに、管理者が介護職員と協議のうえ記入してください。

全ての各自己評価項目について、「実施状況」を記入してください。

(注) 自己評価について、誤字脱字等の記載誤り以外、外部評価機関が記載内容等を修正することはありません。

用語について

家族等 = 家族、家族に代わる本人をよく知る人、成年後見人などを含みます。
(他に「家族」に限定する項目がある)

運営者 = 事業所の具体的な経営・運営に関わる決定権を持つ、管理者より上位の役職者(経営者と同義)。

職員 = 「職員」には、管理者および非常勤職員を含みます。

チーム = 一人の人を関係者が連携し、共通認識で取り組むという意味です。
関係者とは管理者・職員はもとより、家族、かかりつけ医、包括支援センターなど、事業所以外で本人を支えている関係者を含みます。

ホップ 職員みんなで自己評価!
ステップ 外部評価でブラッシュアップ!!
ジャンプ 評価の公表で取組み内容をPR!!!

- サービス向上への3ステップ -

事業所名 アクティブライフ保内

(ユニット名) B棟

記入者(管理者)
氏名 篠原 初美

評価完了日 21年 8月 26日

自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)
理念に基づく運営				
1	1	理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	(自己評価) 地域密着を理念に取り込んではいっているが、地域とのふれあいには乏しく不十分な点が多いが、家族、ホーム内の取り組みのはスタッフ間で共有し実践に繋げている。	
			(外部評価) 事業所では、職員で話し合い、「地域・家族・ホーム間における相互のふれあいを大切にし、笑顔あふれるその人らしい生活を支援する」と理念を掲げておられ、職員が集まる際、理念に基づいた支援になっているかということを確認されている。	
2	2	事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	(自己評価) 回覧板などで部落総会、清掃作業などの情報を得て参加に努めているが、利用者の重度化に伴い、参加範囲が限られてしまい地域の方との交流には十分に至っていない。	
			(外部評価) 地区の盆踊りを見学に行かれたり、地域の避難訓練や清掃活動には、職員と利用者で参加された。	
3		事業所の力を活かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて活かしている	(自己評価) 利用者の方の状況から精一杯な点が多く地域の人々までの支援にはほとんど至っていない。	

自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)
4	3	<p>運営推進会議を活かした取組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実 際、評価への取り組み状況等について報告 や話し合いを行い、そこでの意見をサービ ス向上に活かしている</p>	<p>情報や意見交換をし、直接意見を頂いている。また、 新しいボランティアの方を紹介して頂いた。</p> <p>(外部評価)</p> <p>会議は3ヶ月に一回開催されており、出席者からは多 くの意見やアイデアをいただいている。会議には、日 赤奉仕団の方の出席があり、敬老会時には、踊りを披 露していただけることになっていた。ご家族から 「ホームにどこから入ったらいいのか分からない」と いう意見があり、現在、ユニット毎の入口が分かる看 板を作っておられる。</p>	<p>会議では、いろいろな立場の方に参加を得て、ご意見 をいただくためにも、会議開催についての働きかけ等 の工夫が期待される。又、会議に出席できない方達に ついては、会議時、話し合われた内容等を報告されて はどうか。</p>
5	4	<p>市町村との連携 市町村担当者とは日頃から連絡を密に取り、 事業所の実情やケアサービスの取組みを積 極的に伝えながら、協力関係を築くように 取り組んでいる</p>	<p>(自己評価)</p> <p>疑問や相談には、迅速の返答があり解決に向けてい る。連絡会議や研修の参加で市の情報収集や意見交換 に努めている。</p> <p>(外部評価)</p> <p>地域の秋祭り時、利用者がはぐれた際に、地域の「助 け合いネットワーク」で探していただいたこともあ る。</p>	<p>市の担当者の方と運営推進会議の開催日時について相 談されたり、事業所で行っている活動等について市に 知っていただけるような報告の工夫をされてみてはど うだろうか。同業者が集まる会等でも、工夫について 話し合われてはどうか。</p>
6	5	<p>身体拘束をしないケアの実践 代表者及び全ての職員が「指定基準におけ る禁止の対象となる具体的な行為」を正し く理解しており、玄関の施錠を含めて身体 拘束をしないケアに取り組んでいる</p>	<p>(自己評価)</p> <p>具体的な行為に付いてはスタッフ全員の把握には至っ てないが、玄関の施錠をかけたり、身体拘束はしない ケアには理解している。注意を要する方には見守りを 強化している。</p> <p>(外部評価)</p> <p>玄関の出入りは、チャイムが鳴るようになっており、 職員同士で声をかけ合い、利用者の安全を見守って おられる。昼夜を問わず「帰りたい」と言われる利用者 には、職員は、ご本人が納得して事業所に戻れるよう 付き添い、支援されている。毎月の法人での勉強会に 職員は交代で出席され、身体拘束についても勉強され ている。</p>	<p>具体的な行為に付いてはスタッフ全員の把握には至っ てないが、玄関の施錠をかけたり、身体拘束はしない ケアには理解している。注意を要する方には見守りを 強化している。</p>

自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)
7		虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	(自己評価) 附帯施設の勉強会には、参加し学ぶ機会を持っている。利用者の自宅までは把握できていない。	
8		権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	(自己評価) 現時点では、この制度を必要としている方はいない為関係者との話し合いはしていない。今後は必要に応じれるよう学ぶ機会を持ちたいと思う。	
9		契約に関する説明と納得 契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	(自己評価) 契約時は時間を十分に使い対応し家族が理解出来ない事があればトラブルにならないよう回答に努めている。他の職員も出来る限りの回答はとれており、納得されていると思う。	
10	6	運営に関する利用者、家族等意見の反映 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価) ホームに苦情ボックスを設置しており家族の意見や要望を聞きコミュニケーションをとっている。契約時には母体病院の医療情報課や公的機関の説明もしている。 (外部評価) 毎月発行されている事業所新聞「ブルーベリー」には、行事時の利用者の様子を知らせる写真や、法人内施設から事業所に異動となった職員のことについても載せられている。又、新聞とともに個別にお手紙を添えておられ、ご家族等に日頃のご意見や要望を聞くようにされている。	運営推進会議の議事録や自己・外部・家族評価結果等をご家族にも報告され、さらに事業所全体の取り組みを知ってもらってはどうか。運営についての具体的な報告に取り組み、ご意見を引き出すきっかけにされてはどうか。又、職員の利用者への対応等についても、意見をうかがう機会を作ってはどうか。

自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)
11	7	運営に関する職員意見の反映 代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	(自己評価)	
			月に一回のスタッフ会で意見を聞く機会はあるが、それが全て反映させているとは限らない。	
			(外部評価)	
			毎月の職員会や日々、職員同士で意見を出し合う中で課題が解決されている。	
12		就業環境の整備 代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	(自己評価)	
			資格、勤務数、態度などによつての登用制度があるが、代表者は、それぞれスタッフ一人一人を十分に把握出来てないと思う。	
13		職員を育てる取組み 代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	(自己評価)	
			研修の案内を事務所に置き自由に参加できるような方法をとったり附帯施設での勉強会なども順次受けるようにしている。	
14		同業者との交流を通じた向上 代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取組みをしている	(自己評価)	
			市が行っている研修や連絡会議に参加し交流する機会を設けられている。法人内でのグループホームとは、利用者と共に行き来する機会もある。	
安心と信頼に向けた関係づくりと支援				
15		初期に築く本人との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている	(自己評価)	
			入所前、事前に利用者のおられる自宅や施設、または病院に出向き不安にならないためにも本人さんの要望や悩みなどじっくりと傾聴するように努めている。	

自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)
16		初期に築く家族等との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている	(自己評価) 事前に施設見学い来所された時には不安、疑問が残らないように家族の話に耳を傾け信頼関係に努めている。	
17		初期対応の見極めと支援 サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	(自己評価) 大半が法人内の病院からの方でサービス内容を決定した段階で入居されている。	
18		本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	(自己評価) 日々の作業を一緒に参加したり、また達成感を共有しあえる関係作りを築いているがスタッフにも個人差があり統一した対応は難しいものがある。	
19		本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている	(自己評価) ケアプランは家族の要望、意向を必ず取り入れている。より多く面会に来て頂けるように雰囲気作りや体調の変化があれば直接電話で連絡している。	
20	8	馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	(自己評価) たまに昔の知人が尋ねて来られる時などあるが馴染みの人と距離が出来ていてなかなか支援には難しい。 (外部評価) ドライブの際に、山の景色が故郷に似ていると言われる利用者があり、ご本人の道案内でご自宅に行ってみられたこともある。事業所にお友達や親戚の方が訪ねて来て下さることもある。	

自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)
21		利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている	(自己評価) 共同作業やレクなどをとって利用者同士が共に関わられるよう努めているがトラブル発生時には強く批判することなくゆっくり話を聞いて仲介役に入る。	
22		関係を断ち切らない取組み サービス利用(契約)が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている	(自己評価) ほとんどが他の施設に入所されてからは関係性が消滅しがちだが家族からの相談や要望があれば協力を努めている。	
.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント				
23	9	思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	(自己評価) ケアプランにも一人ひとりの希望や意向を聞き入れている。困難な場合は表情や行動などから観察し把握に努めている。	
			(外部評価) 入居時に、ご本人やご家族から知り得た情報を留めておられる。日々、職員が気付いた利用者の思い等は、申し送りや職員会時等で、伝えあうようにされている。	さらに、利用者個々のアセスメントの充実をすすめ、ご本人の思いや意向を踏まえて、介護計画の作成につなげていくような取り組みもすすめていかれてほしい。
24		これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	(自己評価) 入居の際のサマリーや家族から直接情報を収集して、全てではないが出来るだけの把握に努めている。	
25		暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている	(自己評価) 利用者の方の状況から精一杯な点が多く地域の人々までの支援にはほとんど至っていない。重度化の為全介助の方が多くなり単独で過ごす事が少ないので大半、現状把握出来る。差、夕の送り、記録などからの把握に努めている。	

自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)
26	10	<p>チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している</p>	(自己評価)	
			<p>家族、本人の意向、要望を聞き入れてケアプランを製作している。また、スタッフ会でも課題やケアのあり方、評価など意見交換を行っている。</p>	
			(外部評価)	
			<p>介護計画は、利用者やご家族の要望・意向をお聞きして、職員会で話し合い作成されている。6ヶ月毎に見直しをされている。</p>	<p>ご本人がより良く暮らすための介護計画が作成できるように、ご家族とも相談されたり、ご本人にかかわる人達の意見やアイデアを反映して作成するような取り組みが期待される。</p>
27		<p>個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている</p>	(自己評価)	
			<p>ケアプランに沿ったケアが出来ているか、日々の個別記録に記録し、確認、相談し合って情報を共有している。</p>	
28		<p>一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる</p>	(自己評価)	
			<p>家族が遠方で必需品が間に合わない時など了解の上、スタッフで購入している。また久しぶりの家族面会があれば、ゆっくり居室で過ごして頂き写真など撮ってさしあげている。</p>	
29		<p>地域資源との協働 一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している</p>	(自己評価)	
			<p>中、高生の職場体験や見学などは、定期的に学校側から要望があり受け入れている。その他の地域資源は、十分とは言えない。</p>	

自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)
30	11	<p>かかりつけ医の受診支援 受診は、本人及び家族等の希望を大切に し、納得が得られたかかりつけ医と事業所 の関係を築きながら、適切な医療を受けら れるように支援している</p>	<p>(自己評価)</p> <p>主治医の定期的往診があり医療連携はとれている。家 族の希望があれば他の医療機関への受診も主治医の紹 介状のもと支援に繋げている。</p> <p>(外部評価)</p> <p>協力医から24時間体制で医療が受けられるよう になっている。協力医とご家族が電話や直接会ってお話 しをする機会もある。ご家族の希望を聞き、眼科や内 科等、これまでかかっていた専門医で診てもらえるよ う支援されており、ご家族が付き添えない場合には、 職員が同行されている。</p>	
31		<p>看護職との協働 介護職員は、日常の関わりの中でとらえた 情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問 看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が 適切な受診や看護を受けられるように支援 している</p>	<p>(自己評価)</p> <p>母体病院から、月、四回訪問看護師が来所し、介護記 録から、スタッフと情報交換などで、適切なアドバイ スを頂いている。</p>	
32		<p>入退院時の医療機関との協働 利用者が入院した際、安心して治療でき るように、また、できるだけ早期に退院で きるように、病院関係者との情報交換や相談 に努めている。または、そうした場合に備 えて病院関係者との関係づくりを行っている。</p>	<p>(自己評価)</p> <p>入院の際、母体の病院が殆どで医療情報課の設置もあ り、常に情報交換も出来ている。また、入院中の利用 者がいれば、母体病院へ行く際は、必ず面会に行き状 態を確認している。</p>	
33	12	<p>重度化や終末期に向けた方針の共有と支 援 重度化した場合や終末期のあり方につい て、早い段階から本人・家族等と話し合 いを行い、事業所でできることを十分に説明 しながら方針を共有し、地域の関係者と共 にチームで支援に取り組んでいる</p>	<p>(自己評価)</p> <p>主治医のもと、医療行為が必要な場合は、母体病院の 受け入れも可能である事契約時に伝えているが、地域 の関係者のチーム支援には欠けている部分が多い。</p> <p>(外部評価)</p> <p>ご家族は「できる限りホームで見てもらいたい」と希 望される方も多いようだが、「食事が摂れなくなった 場合」は、ご家族と相談して母体病院に入院される方 もある。</p>	<p>管理者は、利用者が重度化になった場合の支援につ いて「職員間で話し合いを重ねていきたい」と話され ていた。ご家族とも話し合いを重ね、納得のいく支援に 取り組んでいかれることが期待される。</p>

自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)
34		急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	(自己評価) 定期的には行えていないが、付帯施設の月一の勉強会を実施しており、看護技術の内容で、吸引機、酸素など急変時に備え、学ぶ機会がある。スタッフ全員が身につける様、つとめている。	
35	13	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	(自己評価) 災害マニュアルを作成しており、年二回、避難訓練も行っているが、一度にスタッフ全員の参加が難しい。地域との協力体制は推進会議でも、呼びかけている。 (外部評価) 火災を想定した避難訓練を併設のデイサービスと共に、年2回行っておられる。夜間いざという時には、地元の職員が駆けつけるようになっている。食後の煙草が楽しみな利用者の方には、ベランダで職員が煙草に火をつけておられた。	避難訓練時の課題や職員の不安なこと等をもとにして、今後も訓練を重ねていかれてほしい。又、消防署の協力を得てアドバイスをいただいたり、地域の方達と共に訓練を行う等、体制作りをすすめていかれることが期待される。
.その人らしい暮らしを続けるための日々の支援				
36	14	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	(自己評価) 日頃、プライバシーの確保には、注意しているが、スタッフの中では、尊厳を欠けている言葉掛けをしている人もいる。 (外部評価) 職員会等で利用者への接し方について話し合っておられる。職員は、利用者に笑顔で言葉をかけ、肩もみを互いにされている様子が見られた。	
37		利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている	(自己評価) スタッフ不足の日など、どうしても希望どろりにいかず、希望わ思いが通らない時もあるが、出来る限り声掛けして、自己決定の支援に努めている。	

自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)
38		日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	(自己評価) 出来る限り、利用者の意見を聞き入れるようにしている。本人の希望を言われなくても、状況を把握し合い、考えながら支援している。	
39		身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援している	(自己評価) 毎日のモーニングケアでは、お互い鏡を見ながら、整髪や身なりを整えている。日中でも、気が付いた時や、お出かけの際に、身だしなみを再確認している。	
40	15	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	(自己評価) 利用者の状態から、限られた利用者だけになってしまうが、出来る人には、それなりの作業に関わって頂いている。全く食べれない献立の方には、他の物に代用している。	衛生面等にも十分に配慮しながら、食事一連の流れの中で利用者が活躍したり、役割を持てるような支援も期待される。
			(外部評価) 事業所では、今年8月から、法人内の栄養士が立てた献立にすることを試しておられるところである。食材は町の商店が配達してくれるようになっており、職員が調理するようになっている。裏の畑で利用者と育てた野菜が食卓に上ることもある。職員と利用者は同じものを食べておられた。	
41		栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	(自己評価) 食事、水分補給の摂取量は、毎日の介護記録に記入し、スタッフ全員が把握出来る様にしている。また、不足や、状態を観ながら、それぞれの補充にも力をいれている。	
42		口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	(自己評価) 食後の口腔ケア、個々に応じたケアをしている。週一回の、義歯、コップ、歯ブラシ等の消毒も徹底している。	

自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)
43	16	排泄の自立支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援を行っている	(自己評価) 日中は、殆どの方をトイレ誘導し、トイレ内での排泄が出来る様、支援している。訴えの無い人に関して、排泄パターンに応じた、トイレ誘導をしている。 (外部評価) 利用者個々の排泄パターンを記録して、トイレ誘導を行ってられる。できるだけトイレで排泄できるようトイレの近い居室へ移動されたり、状態に合わせた紙パンツの使用等、介護用品についても配慮をされている。	
44		便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる	(自己評価) 日中の、水分補給には気を配り、便秘薬の調整を主治医からうけている。	
45	17	入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々に応じた入浴の支援をしている	(自己評価) スタッフの都合から、人数を調整してしまう時もあるが、前日、排便などで不快がある時などは、その時に入浴して頂く。 (外部評価) 2～3日に一度は入浴できるよう支援されている。前日入浴していることを忘れて、入浴を希望される方には、希望に沿って支援されている。入浴しない日には、体を拭いて下着は毎日取り換えるようにされている。状態によっては、デイサービスのリフト浴を利用されている方もいる。	
46		安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	(自己評価) 本人の意見や、希望を聞いたり、体調の変化や状態を観ながら安心して休息して頂いている。	

自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)
47		服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	(自己評価) 介護記録に、用法や用等を記入する為、スタッフ全員がいつでも再確認出来るようにはしているが、副作用については、全員が理解しているとは限らない。	
48		役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	(自己評価) 出来る作業を役割として参加して頂いたり、天気の良い日にはドライブ、買い物を楽しまれたり出来る様、支援している。	
49	18	日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	(自己評価) 地域の人々との、お出かけは、殆ど出来ていないが、地域の祭り事などは、声掛けして頂き参加している。過ごしやすい季節には、外食や買い物などに積極的に声掛けしている。 (外部評価) 利用者も一緒に買い物に行かれたり、ふたみにドライブに出掛けることもある。	人間的に外出支援がむづかしい面もあるようだが、利用者の希望等も聞き取り、行ってみたい場所に出かけてみるような支援にも取り組んでいかれてはどうか。又、日常的にちょっと外に出て楽しめるような雰囲気等、環境作りにも工夫されてみてほしい。
50		お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	(自己評価) 家族に電話する時の、小銭程度を所持されている方はいるが、殆どの方は、所持、管理はされていない。	
51		電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	(自己評価) 手紙を書ける方や、希望を訴えられる方も殆どいないが、定期的に、家族に電話をかけている方はいる。	

自己評価及び外部評価表

自己評価	外部評価	項目	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ)	
52	19	居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激(音、光、色、広さ、温度など)がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	(自己評価)	共同スペースには、外壁や飾りなどで、利用者に語りながら季節を実感して頂けるよう工夫している。明るさや温度などは、その度、利用者の状態を観ながら調整している。	
			(外部評価)		
53		共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	(自己評価)	共同空間としては、多少狭さを感じるが、玄関、廊下には、思い思いに利用出来るよう椅子を設置している。	
			(外部評価)		
54	20	居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	(自己評価)	全体的に、荷物は限られているが、使い慣れた物や、馴染みの物を置かれている方もいる。	
			(外部評価)		
55		一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	(自己評価)	自立生活を支援出来る様に、立ち上げ当時より、トイレ、浴室の介助バーや廊下の手すりなどに配慮している。トイレや居室には、目印になる標示に工夫している。	
			(外部評価)		